



シュートを放つASCの選手

中央ライオンズ 中学サッカー

ASCが優勝

4-1でユーベル下す

第31回苫小牧中央ライオンズサッカー中学生大会の最終日は27日午後、苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場で決勝、3位決定戦と敗者戦の最終試合を行った。決勝では序盤から勢いを見せたASCがFCユーベルを4-1で下して優勝した。1-1と互いに譲らなかった3

位戦ではウインクスがPK5-4でFCレシスタに勝利。また、1-1の同点となった敗者戦最終試合では苫小牧明倫がPK3-1で苫小牧東を振り切り、敗者戦の無敗チームに与えられるフェアプレー賞を獲得した。

白熱の決勝では、ASCが前半に2点を決め、Cが前半に2点を決め、ト

ナメント戦を繰り広げていた。優勝したASC・徳田恒徳監督、今シーズンのベストゲームだった「走り負けずにボールを奪ってゴールを目指そう」と選手たちに言ってきたASC・小林想主将が、しっかりと守れていた。大会を通して、チーム全

体でサイド攻撃を意識した。優勝できてうれしかった。今後の大会につながる戦になったと思う。

▽敗者戦最終戦 明1-1(PK3-1)▽3位決定戦 ウイン3-1(PK5-4)FCレシスタ

▽決勝 ASC 4-1 FCユーベル



発行所
苫小牧民報社
本社 〒053-8611
苫小牧市若草町3丁目1番8号
AMAT 00 2011